

固定資産税(土地)研修

～事務の遂行にあたって必要な基礎知識を習得する～

カリキュラム

1. 固定資産評価基準の解説
2. 評価替えと評価修正
3. 評価替えに係る判例

概要

固定資産税(土地)の課税業務を適切に遂行するために必要な基礎知識として、地方税法及び固定資産評価基準を中心としたその基本的な考え方と実務の運用を学ぶ。
また、講義と演習を交えながら、固定資産税(土地)事務に関する基礎知識を理解する。

研修情報

- 日 程： 令和7年7月10日(木)～11日(金)【1泊2日】
- 対象者： 実務経験1年程度の職員
- 形 式： グループ
- 研修室： 研修室35

| 時間割 | | 講師 |
|-------------|---------------|------------|
| 1 日 目 | 9:30 ～ 9:40 | オリエンテーション |
| | 9:40 ～ 11:40 | 講義 |
| | 11:40 ～ 12:40 | 昼休憩 |
| | 12:40 ～ 16:40 | 講義 |
| 2 日 目 | 9:30 ～ 11:30 | 講義 |
| | 11:30 ～ 12:30 | 昼休憩 |
| | 12:30 ～ 16:30 | 講義 |
| | 16:30 ～ 16:35 | 事務連絡・アンケート |

一般財団法人 日本不動産研究所
九州支社
上席主幹 七元 広宣 氏